香港特別行政區政府
衛生署 衛生防護中心

CHP:レジオネラ症患者の調査に

香港衛生署　　www.chp.gov.hk　2015-11-30

衛生署衛生防護センター（**CHP**）は、本日（**11** 月 **30** 日）、一名のレジオネラ症患者の調査をしている。

48 歳の男性患者は、屯門兆禧苑（宮本注：香港の新界屯門青山灣填海にあるマンション）において長期にわたる闘病をしていた。 彼は **11** 月 **27** 日に発熱症状が現れ、同日屯門医院にゆき、入院治療を受けた。その後、彼の状況が悪化し、昨日（**11** 月 **29** 日）に **ICU** に移されて治療を受けた。臨床診断上は肺炎とされており、現在、危篤状態にある。

彼の尿サンプルは衛生防護センター（**CHP**）による公衆衛生化学検査サービス所での検査を経て、レジオネラ菌 **L. pneumophila** 血清群 **1** 抗原に対する陽性反応が出た。初歩検査の結果、主治医の情報を基にすると、患者は潜伏期に外遊はしておらず、課程の接触者にはこれまでのとこと症状が出ていないと判明している。

CHP のスポークスマンは：「センターでは、現在疫学調査を行っているが、感染源となりうるものを把握しており、感染源になりうる関連水サンプルを採取し、環境サンプルに対しての化学検査も行っている」としている。

スポークスマンは更に：「レジオネラ桿菌は様々な環境と水環境の中に存在しているので、**CHP** は今」調査を継続しているのだ」と補足しえている。

この患者は、**CHP** にとっては、今年 **62** 人目のレジオネラ症の報告例となる。 **2014** 年及び **2013** 年の報告患者数は、夫々**41** 人、**28** 人であった。

レジオネラ桿菌は、様々な環境中に存在しており、20℃から 45℃の温水の中で生長する。 また、タンクや冷水温水システム、クーリングタワー、ジャクジー、噴水、家庭用の呼吸医療器機材など各種の水環境の中で存在することができる。病人は人口製水システムで汚染した水や霧などを吸入して感染することもある。 花壇の土壌や堆肥、培養土にもまた感染のおそれが残る。

設計した供水システムの使用やメンテナンス、改善によりレジオネラ症を防止することは極めて重要である。 市民は以下の専門ページを参考にして、詳細情報を理解してほしい：

＊ 衛生防護センター レジオネラ症専門ページ（www.chp.gov.hk/tc/view_content/24307.html）;
＊ 香港レジオネラ症予防委員会の「レジオネラ症予防工作規則」
（www.emsd.gov.hk/tc/supporting_government_initiatives/legionnaires_disease/publications/codes_of_practice/index.html）；及び
＊ 「ビル管理の冷水及び温水システム内務管理マニュアルの適用」
（www.emsd.gov.hk/tc/supporting_government_initiatives/legionnaires_disease/publications/general/index.html）。

完
2015 年 **11** 月 **30** 日（一）

http://sc.chp.gov.hk/TuniS/www.chp.gov.hk/tc/view_content/42282.html

:::::::::::::::::::::::::::::::: 以下は中国語原文 ::::::::::::::::::::::::::::::::

卫生防护中心调查一宗退伍军人症个案

香港衛生署　　www.chp.gov.hk　2015-11-30

卫生署卫生防护中心今日（十一月三十日）正调查一宗退伍军人症个案。

该名四十八岁男病人有长期病患，居于屯门兆禧苑。他于十一月二十七日出现发烧，同日到屯门医院求医，并入院接受治疗。他的情况其后转坏，昨日（十一月二十九日）被转往深切治疗部接受进一步治疗。临床诊断为肺炎，他目前情况危殆。

他的尿液样本经卫生防护中心公共卫生化验服务处化验后，证实对嗜肺性退伍军人杆菌血清 1 型抗原呈阳性反应。初步调查显示，根据主诊医生的资料，病人于潜伏期内没有外游，家居接触者至今没有出现病征。

卫生防护中心发言人说：「署方正展开流行病学调查，了解可能的感染源头，并会从可能的源头采集相关水样本和环境采样样本进行化验。」

发言人补充：「由于退伍军人杆菌可在多种的环境和水源环境中存在，故此卫生防护中心正继续调查个案。」

这是卫生防护中心今年接获的第六十二宗退伍军人症呈报个案。二零一四年及二零一三年分别有四十一宗及二十八宗。

退伍军人杆菌可在多种的环境中存在，尤其适合在摄氏二十至四十五度的温水中生长。它可存活在不同的水源环境里，如水缸、冷热水系统、冷却水塔、按摩池、喷水池和家居呼吸道医疗器材等。病人有机会因为吸入人工制水系统释出受污染的水点和雾气而感染。在处理花园土壤、堆肥和培养土时亦有可能感染。

使用和维修妥善设计的供水系统对于防止退伍军人症至为重要。市民可参阅以下专题网页，了解详情：

＊　卫生防护中心退伍军人症专页（www.chp.gov.hk/tc/view_content/24307.html）；
＊　香港预防退伍军人病症委员会的「预防退伍军人病症工作守则」（www.emsd.gov.hk/tc/supporting_government_initiatives/legionnaires_disease/publications/codes_of_practice/index.html）；及
＊　「适用于楼宇管理的冷水及热水系统内务管理指引」（www.emsd.gov.hk/tc/supporting_government_initiatives/legionnaires_disease/publications/general/index.html）。

完
２０１５年１１月３０日（星期一）

20151130B CHP:レジオネラ症患者の調査に(香港衛生署)